平成２９年度捕獲従事者育成事業委託業務
企画提案書作成要領

１　様式等

（１）企画提案書の様式は、別紙の標準様式によるものとしますが、定められた事項が網羅されている範囲内で、様式を変更しても差し支えありません。

（２）用紙の規格は、Ａ４判縦長とします。（図面等を表示するためＡ３折り込みは可）とします。

（３）文章を補完するために、写真、イラスト等を使用することができます。

（４）記載内容が定められた様式に収まらない場合は、適宜枚数を増やしても差し支えありません。

２　企画提案書作成上の留意事項

企画提案書に記載する項目は、企画提案指示書の「３委託業務の内容」及び「６提案にあたっての留意事項」に関する次の事項です。

（１）事業の実施方針

業務の目的を踏まえ、企画提案の意図や重点を置きたい内容など、提案者としての考えを記載してください。

（２）実施体制

業務の責任者及び担当者の実務経験、専門知識の有無、資格等及び当該業務を実施するための体制について記入してください。また、連絡する外部機関がある場合は、当該機関との関係についても記入してください。

（３）過去に実施した本業務と類似する業務実績

過去に国・地方公共団体又は民間事業者との間で契約・履行した類似・関連業務の実績のほか、提案者が主催または講師として派遣を行った類似・関連業務があれば記載してください。なお、コンソーシアムの場合は、代表法人及び構成法人全てに関して記入してください。

（４）事業の企画内容

事業の企画内容について、次の事項に基づき作成してください。

ア　講習会内容

講習会の内容については、次のとおりとし、次の内容を記載してください。なお、使用する施設等において、了承や許可が得られるまたはその見込みがある場合は、その旨記載してください。また、講習会で使用する予定の資料等があればその写しを添付してください。

(a) 銃器の安全な取扱及び射撃技術の指導

・予定時期及び日程

・実施場所（講義及び実習を行う施設名及び住所等）
・講師（予定する者があれば経歴等記載してください）
・実施内容（講義の内容及び時間、実習の内容及び時間）
・実習で配置する射撃指導員（予定する者があれば経歴等記載してください）
・実施体制（講習会での当日の配置人数など）

（b）狩猟方法（銃器）の解説及び指導
・予定時期及び日程
・実施場所（講義及び実習を行う施設名及び住所等）
・講師（予定する者があれば経歴等記載してください）
・実施内容（講義の内容及び時間、実習の内容及び時間）
・実施体制（講習会での当日の配置人数、連絡体制など）

（c）捕獲個体の運搬及び解体処理の解説及び指導
・予定時期及び日程
・実施場所（講義及び実習を行う施設名及び住所等）
・講師（予定する者があれば経歴等記載してください）
・実施内容（講義の内容及び時間、実習の内容及び時間）
・実施体制（講習会での当日の配置人数など）

イ　実施地域

（a）実施地域は、空知管内、石狩管内及び胆振管内のいずれかの地域とします。
ただし、ア（c）の実施については、隣接管内も可能とします。

（b）ア（a）の射撃技術の指導において使用する射撃場は、浦臼国際ライフル射撃場（樺戸郡浦臼町字浦臼内589-1）としてください。

ウ　講習会開催日数

（a）講習会の開催日数は、平成２９年１１月～平成３０年２月末日の間とし、（４）アの内容を含む講習会を２日以上実施するものとしてください。
なお、連続２日間とするか、単独で１日ずつとするかは問いませんが、受講者の受講しやすさなどを考慮してください。

（b）（４）アの内容のうち、同じ日に（a）～（c）の内容を組み合わせて実施することも可能です。

エ　受講者の人数

１日における受講者の人数は、２０名程度とします。ただし、会場の都合等で１日の受講者を少なくする場合は、回数を増やすことで２０名程度を確保できる場合は認めます。（例：同じ内容の講習会を１日１０名の定員で２回行うなど）

オ　受講者の募集方法

受講者の募集方法について、募集期間や使用する媒体、周知先などについて記載してください。なお、チラシやポスター等を使用する場合は、その枚数などについ

ても記載してください。

（５）安全管理体制

講習会実施において、実施者及び受講者において想定される状況及び対処方法や、指示・連絡系統及び連絡方法等を記載してください。

なお、（４）ア（b）において発砲を伴う実習を行う場合は、実施前及び実施中の安全管理方法も含め詳細に記入してください。

（６）スケジュール

契約締結から事業完了までのスケジュール及び各講習会の準備から実施に係るスケジュールについて詳細に記入してください。

（７）業務処理に要する見積金額（消費税及び地方消費相当額を含む）

消費税及び地方消費税相当額を含む見積金額及び積算内訳について記入してください。

なお、見積金額は、委託期間を平成２９年１０月上旬から平成３０年３月２０日として算出してください。

３　企画提案書の提出部数及び方法

（１）提出部数

提出部数は８部とする。

（２）提出方法

それぞれ別紙様式の表紙をつけてください。企画提案者名は１部のみ記入し、残りの７部には記載しないでください。

企画提案者名を記載しない７部については、表紙の企画提案者名の欄を空欄にして提出してください。

また、企画提案書はコピーが可能な用紙を使用し、丁合後、ホチキスやクロステープなどで綴じずに、ダブルクリップ等で留めてください。

４　問い合わせ窓口

本事業の企画提案に関する問い合わせ窓口は、「企画提案説明書」の４（１）となります。